

議会だより

SHIBAYAMA



明るい未来へ
ナイスプレー！

CONTENTS

- P 2 6月定例会のあらまし
注目の議案
- P 4 議員の賛否
- P 5 町の課題へ一投 一般質問
- P 15 資質向上 議員の活動
- P 16 成田空港の更なる機能強化の
今後の方針
- P 19 ナイスヒューマンズ
白栴粉屋おどり
- P 20 マイホームタウン

県からの支援で 物価高騰を乗り越える

6月議会

～第2回芝山町議会定例会のあらまし～

令和8年第2回芝山町議会定例会（以下「6月定例会」という。）が6月5日に召集され、12日までの8日間の日程で開催されました。

開会日には県からの補助金を元にした予算を複数含む、令和8年度一般会計補正予算等の5議案が町長から提出されました。その後、4名、8日は5名、計9名の議員による一般質問が行われました（P7～16）。

10日の総務常任委員会では、議長から付託された2件の教育関係の国に対する意見書の採択について請願審査が行われ、全員一致で採択されるべきとなりました。

12日最終日には町長提出の全議案を可決しました。請願も総務常任委員長報告のとおり2議案とも可決しました。



▲6月7日 山武消防ポンプ操作大会に出場する芝山町消防団第5分団

注目の議案

6月定例会にて提出された7議案から、注目の議案を紹介します。全員協議会、本会議にて説明を受け、慎重審議しました。

- ◆発議案第1号 国における2027年度教育予算拡充に関する意見書について
- ◆発議案第2号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

国に対する教育関係の意見書が議員発議案として提出され、本会議にて可決しました。少子高齢化の現代において、子供の教育に力を入れて欲しいという想いが託されています。



▲格差を生まない義務教育を

◆議案第4号 令和8年度芝山町一般会計補正予算（第2号）総額4330万4000円

・専用水道料金減免支援補助金 283万3000円

千葉県の高騰対策、水道料金減免支援事業特別交付金（267万6000円）などを財源に、専用水道をご利用の家庭の水道料金が減免されます。

Q 【岩澤達弥議員】対象の専用水道の地域と減免方法は。

A 【企画空港政策課長】はにわ台団地、あけぼの台団地等の専用水道において4ヶ月間40%減免となります。

・地下水（井戸水）水質検査業務委託料 354万8000円

千葉県地下水汚染防止対策事業補助（177万3000円）と一般財源（177万5000円）を元に井戸水の水質検査をしています。

Q 【岩内議員】PFOS、PFOAの検査方法は。

A 【まちづくり課長】基準を超える値が検出された場合、国や県の指導の下、周辺の水質検査をしています。検査の結果、基準値を超えた場合は浄水器設置補助金を紹介しています。



▲安心安全な水を安定して提供

議会だより151号（2026年5月発行）に誤った内容の記事の掲載がありました。お詫びと訂正をします。

【訂正箇所】

7 ページ 注目の議案 議案第24号 令和8年度芝山町公共下水道事業会計予算 乾燥汚泥肥料について

（元記事）乾燥汚泥は肥料として道の駅「風和里」にて無料配布

（修正内容）公共下水道事業会計予算の枠にて解説しましたが、実際には農業集落排水事業の内容でした。大台地区農業集落排水処理施設では、脱水した汚泥をさらに乾燥させて、肥料として道の駅「風和里」にて無料配布しています。

議員の賛否を公開

令和8年第2回定例会で審議した議案とその結果

なお、表中の「○」は賛成、「×」は反対、「退」は退席、「欠」は欠席、「除」は除斥、「／」は議決を不要を示し、「－」は議事を進行するため採決に参加していません

議案 番号	上程された議案・概要・結果	議席 番号	議 会 だ よ り 掲 載 ペ ー ジ	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑩	⑪	⑫	⑨議長 實川嘉一	
		決 議 結 果		佐藤良太	吉川真悟	八代正義	宮原研吾	大木浩司	岩澤勝則	岩内章	坂井慶子	岩澤達弥	伊橋寿夫	小嶋秀樹		
専決処分の承認																
第1号	町税条例の一部改正の専決処分の承認(固定資産税や軽自動車税関係等を一部を改正するもの)	承認 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第2号	町国民健康保険税条例の一部改正の専決処分の承認(国民健康保険税の「子ども・子育て支援納付金」課税部分の軽減額等の一部を改正とするもの)	承認 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
条例の一部改正																
第3号	芝山町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について(子ども・子育て支援法に基づき「特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準」を制定するもの)	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
令和8年度補正予算																
第4号	令和8年度芝山町一般会計補正予算(第2号)(補正額4330万4000円を追加して総額60億4730万4000円とする)	可決 賛(11)・否(0)	P3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第5号	令和8年度芝山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)(補正額112万4000円を追加して総額10億812万4000円とする)	可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
報告																
第1号	専決処分の報告について(地方自治法第180条第1項の規定により、車両破損事故についての損害賠償の額の決定及び和解の報告)	報告のみ(採決なし)														
第2号	令和7年度芝山町一般会計繰越明許費繰越計算書について(令和7年度繰越明許費とした事業(麦田共同利用施設整備事業等:繰越件数23件・繰越総額16億1260万3904円)を報告)															
第3号	令和7年度芝山町一般会計事故繰越し繰越計算書(年度内に完了ができなく事故繰越しとした事業(学校給食センター厨房雨漏り修繕修事業・繰越総額324万5000円)を報告)															
第4号	令和7年度芝山町公共下水道事業会計継続費繰越計算書(年度内に完了ができなく繰越とした事業(公共下水道施設改築更新工事・繰越総額5860万円)を報告)															
第5号	令和7年度芝山町簡易水道事業会計予算繰越計算書(年度内に完了ができなく繰越とした事業(配水管布設設計業務委託等:繰越件数4件・繰越総額1580万円)を報告)															
議員発議(請願の採択による発議)																
第1号	国における2027年度教育予算拡充に関する意見書について (提出者:佐藤良太議員、賛同者:宮原研吾議員)	可決 賛(11)・否(0)	P2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について (提出者:宮原研吾議員、賛同者:佐藤良太議員)	可決 賛(11)・否(0)	P2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

町政への政策提言を研究

「芝山町議会政務活動費の取扱いに関する基準」に基づき、令和7年度分の政務活動費支出状況をお知らせします。(R7.4.1～R8.3.31)

会派名	人数 (人)	活動費(円)	所属議員	主な使途
そうとかい 創芝会	5	270,694	◎坂井慶子 岩内 章 大木浩司 宮原研吾 八代正義	調査研究費(県外視察/福島県小野町) 資料購入費(新聞購読料) 事務費(事務用品、議員手帳、会議ノート)
せいしょうかい 清祥会	1	700	◎小嶋秀樹	事務費(議員手帳)

【政務活動とは】 議員が町の課題や町民の意思を把握した上で、町政に反映させるために行う調査研究活動などです。主に、視察や現地調査の旅費、資料購入費などに使われております。芝山町議会では新聞購読料は2紙目を資料購入費として認めています。

会派名	人数 (人)	活動費 (円)	所属議員	主な使途
みどり かい 緑の会	3	216,000	◎岩澤達弥 岩澤勝則 吉川真悟	調査研究費(県外視察/和歌山県白浜町・那智勝浦町) 資料購入費(書籍・新聞購読料等) 事務費(事務用品)
まこと 真人	3	66,600	◎實川嘉一 伊橋寿夫 佐藤良太	資料購入費(新聞購読料) 事務費(議員会議ノート)
合計(4会派)		553,994	(◎は会派代表)	

【政務活動費とは】 「芝山町議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき交付されるものです。芝山町議会では一人当たり年間72,000円(月額6,000円)を上限に年度末精算方式を採用しており、1年分まとめて会派に支出しています。

一般質問

芝山町の様々な課題に対して、提出議案とは関係なく議員個人が自由に聞くことのできる一般質問。

一括質問・一括答弁方式から一問一答方式となり、より深い議論が可能になりました。

第2回定例会では9名の議員が登壇し、直面している問題の解決や町の将来像について、それぞれの視点から質問を投げかけました。

原稿は質問者本人が作成しています。

①岩澤勝則議員 P6(31分)
町民に密着した施策を問う

②吉川真悟議員 P7(29分)
平穏な暮らしを守る

③坂井慶子議員 P8(57分)
子どもたちの
健やかな成長に寄り添って

④宮原研吾議員 P9(46分)
空港機能強化はどうなる

⑤八代正義議員 P10(35分)
町の利便性向上へ

⑥岩内章議員 P11(47分)
町の魅力を最大限に

⑦岩澤達弥議員 P12(59分)
町選挙制度・働き方改革を

⑧佐藤良太議員 P13(42分)
子供たちに安全な通学路を

⑨大木浩司議員 P14(46分)
すてる油で空を飛ばう!!

※第2回定例会の傍聴者は21人でした。



【一般質問】芝山町議会の場合、質問時間は答弁を含めて60分以内とされており、一つの項目に関して再質問は4回までとされています。

町の課題へ一投



photo/第4回芝山町ポッチャ交流大会

町民に密着した 施策を問う

地域排水整備等

問 町道02-017号線の道路改良に伴う排水整備において、近年の集中豪雨を踏まえた能力検証と流末の安全確保はなされているか。また、新井田地区方面への排水振り分けの考えはあるか。

答 【まちづくり課長】現状の面積等を勘案したサイズで整備し、流末は高田地区の既設側溝へ接続する計画であります。木戸川への流末付近で大雨時に一部冠水することは把握・注視しています。

新井田方面への排水延長は現状計画はありませんが、脆弱性は認識しており、今後の事業展開の中で検討課題だと認識しております。

問 過去に中断された町道01-005号線の排水整備計画の再開を検討できないか。また、当時の設計で流量計算は検証されていたか。

答 【まちづくり課長】平成25年当時の設計は周辺面積を勘案し流量に耐え得る構造で行われています。下流部は整備済みであり、上流部は一時的な水止め（アスカーブ）設置や側溝清掃等により状況が改善したため、費用対効果を勘案し事業を中断しています。今後は雨水や排水状況を注視し、必要に応じて予算確保など事業化に向けて検討していきます。



いわさわ かつのり
岩澤 勝則 議員
(緑の会)

(所要時間31分)



▲流末先法定外道路
(高田西地先)



▲町道 02-017 号線道路排水整備
(新井田地先)

子ども・子育て

支援制度の活用

問 国が創設した子ども・子育て支援制度について、町における具体的な支援内容を伺う。

答 【こども保健課長】本制度は国の財源確保策であり、町独自のサービス提供の仕組みではありません。国の施策として児童手当の所得制限撤廃や妊婦への計10万円給付等が順次実施されており、町としては「こども誰でも通園制度」の開始に向け準備を進めています。

問 子育て支援に係る施設整備に「こども・子育て支援事業債（地方債）」を活用できないか。県内の事例も含めて伺いたい。

答 【こども保健課長】同事業債は令和10年度まで子育て支援機能に係る施設整備等に幅広く活用できますが、活用には「市町村こども計画」への位置づけ及び計画の策定が必須となります。なお、県内においても同計画に位置づけた上で改修予算を措置した事例を確認しております。

平穏な 暮らしを守る

活力ある地域へ

問 機能補償道路（高谷川沿い新設道路）の開通後、騒音、振動等が懸念されるが対策は万全か。

答 【都市計画・市街地整備担当課長】振動については、施工不備がない限り発生しないものと考えております。また、騒音につきましてもある程度設計、施工の段階で行っていくこうと思います。

問 高谷橋で交差点となると朝夕の通勤時などの右折待ちで渋滞となる可能性があるが、信号機の設置が必要ではないか。

答 【都市計画・市街地整備担当課長】一度、予備設計の段階で信号機設置の有無について、千葉県警と協議をしていますが、今の段階で千葉県警の方からは信

号をつける意向はないとのことですので。

交通の利便性向上を

問 機能補償道路へ生活圏、観光地を含めた町内を循環するバスを運行させる考えはあるか。

答 【町長】具体的な施策は、生活交通と観光交通で分けて整備していきたいと考えてますが、バスが良いのか、あいあいタクシーを拡充させる方が良いのか、高谷川流域の住民の皆さんに対

して交通の利便性を良くするには何が一番ベストなのかを議論しているところです。

騒音地域により良い特典を

問 騒音地域への取組みとして空港利用の特典（空港施設内、駐車場の割引等）は共生共栄の観点から必要性があると思うが。

答 【町長】地域住民の方々に空港を身近に感じてもらえる取組みは非常に重要であると認識しております。成田空港株式会社では、地域住民を対象とした成田空港パスポート（N・PASS）を発行しており、空港内、または空港周辺施設等で様々な割引サービスが受けられます。



よしかわ しんご
吉川 真悟 議員
みどり かい
(緑の会)

(所要時間29分)



▲ N・PASS をもっと活用しよう

問 騒音下の地域住民に限定した特典や取組みが必要ではないか。

答 【町長】それも一つの方法とは思いますが、町として騒音下の住民や地域にしっかりと対策を構築することの方が重要と考えます。

問 騒音地域への将来的な取組みとしてどのような構想をしているか。

答 【町長】令和9年、10年でマスタープランの見直しがあり、芝山公園の再整備や高谷川流域の農地としての活用や利活用、そして騒音下の方々の生活環境なども含め、地域づくりとしてどのようにマスタープランに落とし込んで行くのかを現在話し合っております。

子どもたちの 健やかな成長に 寄り添って

「子育てと 教育の一体化」

問 令和6年10月以降の組織再編と、その後の効果は。

答 【教育長】教育委員会部局内に「学校教育係」と「相談支援係」の2係体制による「こども教育課」を設置し、学童クラブ業務を学校教育係に移管しました。

答 【こども教育課長】小中学校現場と相談支援係がより密になり、各家庭の育児への困りごとや不登校の改善など、支援の必要な方に手が届きやすくなり

ました。また、学童クラブとの連携も円滑になされています。

問 今後の課題点はあるか。

答 【教育長】就学前の子育て世帯へ更に包括的なサポートができるよう、今年度中に※「こども家庭センター」の設置を検討しております。

「子育て・教育施設」への 安全設備 検討始まる

問 保育所や学校の防犯カメラ設置の進捗は。

答 【教育長】防犯カメラは昨年度中に設置箇所を検討し、令和9年度での導入を目指します。

問 体育館のエアコン導入は。猛暑・酷暑への安全策を急ぎ進めて欲しい。



さ か い け い こ
坂井 慶子 議員
(創芝会)

(所要時間57分)

答 【教育長】国庫補助の活用や機種について検討を進めます。

学習環境の更なる充実を

問 学校現場の学力向上等につながる新たな取り組みは。

答 【教育長】国のGIGAスクール構想第2期に基づき、児童生徒への一人1台端末や教職員が利用する校務支援システムの更新、更にはデジタル教科書を活用し学習の質を高められるよう、電子黒板の増設も進めます。

問 支援学級への取り組みは。

答 【教育長】教員一人を増やし、通常学級在籍のまま個別指導が受けられる「LD・ADHD等通級指導教室」や希望者には臨床心理士の年5回の知能検査の実施など、特別支援教育の更な

る充実を図っております。

「幼児教育」という 視点はあるのか

問 保育所では、「就学前前の幼児教育」はなされているか。

答 【町長】現在、町の保育所では幼稚園教育要領と整合性をもった活動が展開されており、遊びや生活を通して主体的な学びを育むことを実践しています。

西側公共交通の進捗

問 実証運行開始の時期や実施期間については。

答 【町長】交通業者の乗務員不足や労働時間の管理等、※課題の山積により現時点ではまだお答えできません。



▲電子黒板を使った授業風景



※町としても複数の交通業者とも相談を重ねており、今後の実証運行や本格運行については「地域公共交通会議」を通して判断をする旨の答弁があった。



【こども家庭センター】R4年の児童福祉法改正に伴い市町村の努力義務として設置が示された。母子保健と児童福祉の機能を統合し、妊娠から子育てまでの一体的かつ包括的な相談支援拠点となる。同センターを核として妊娠期から子育て期までの切れ目のないサポート体制をさらに強固にすると共に、就学前前から学童期への円滑な支援のつながりを実現させる。

空港機能強化は

どうなる

町への影響は

問 C滑走路の供用が延期となり、B滑走路の先行供用は芝山町にどのような影響があるのか。

答 【町長】B滑走路の先行供用は、滑走路運用が異なるため、まずは、住民に対して丁寧な説明が必要。C滑走路の供用延期は、固定資産税の課税時期など、町財政に少なからず影響があります。また、現在進めている大規模事業を含め、今後の整備計画自体に変更はないが、事業の財政内容や進度の調整が必要となると想定しています。

騒音の影響は

問 B滑走路の先行供用により、増便や大型機の離着陸が可能となり、騒音の影響はどの

ようになるのか。

答 【町長】年間発着枠34万回は変更しないこと、発着回数50万回時の騒音予測コンター内に収まること等、町としては住民の皆さんに丁寧にご説明し、不安等の解消に努めていきます。また、航空機の重量制限が解消されることにより、長距離便や貨物便の就航環境が改善され、A滑走路とB滑走路の航空機騒音の平準化になると考えています。

騒音移転対策の進捗は

問 騒音移転対策の進捗状況は。

答 【町長】騒音移転対象戸数は、217戸であり、準備を進めている戸数を含め、約半数が移転に向け動き出しています。

問 集落分断に対する対応は。

答 【町長】大きな課題と認識しており、関係者と勉強会を実施し、関係者の力添えをいたしながら、地域課題の解決に努めます。

民家防音工事の進捗は

問 民家防音工事及び内窓設置工事の進捗状況とその対応は。

答 【町長】民家防音工事対象件数483件のうち実施済みが42件、内窓設置工事は、対象件数1016件のうち実施済みが188件となっています。各世帯のそれぞれの事情や居住エリア、世帯構成等が異なるため、窓口にご相談いただけるよう広報、ホームページ等で周知しています。また、設計業者の供給不足は、新規参入や設計管理費の改正による設計業務を受け易くすること、申請書類の簡素化など円滑化を図っています。



▲機能強化を急ぐ成田空港



みやはら けんご 議員
宮原 研吾 (創芝会)

(所要時間46分)

町の 利便性向上へ

道路改良

問 小池7番竜ヶ塚地先 町道01-0008号線の幅員減少区間解消の為の今現在の進捗状況は。また、これからの作業工程は。

答 【町長】該当道路改良事業ですが、昨年度までに工事発注に必要な道路の詳細設計、測量、地質調査が完了しております。今年度は物件調査、土地評価などを予定しております。令和9年度に用地取得が進めば10年度工事着工、11年度に供用開始を目指しております。

問 県道45号線富里市十倉交差点から町道01-0006号線はにわ台地先を経由し国道296号線の道路新設を千葉県主導で実施するように要望すべきではないか。

答 【町長】当該道路計画ですが、令和元年の都市計画マスタープランに位置づけられた広域幹線道路でこれまでも千葉県に對し要望をしております。
答 【まちづくり課長】当該道路ですが空港の機能強化に合せて各市町の道路行政に影響のある道路と認識をしております。近隣市町と連携を図りながら、事業化できるよう県に働きかけていきたいと考えております。



やしろ まさよし 議員
八代 正義 (創芝会)

(所要時間35分)

未来に向けての 小池の拠点整備

問 小池地区土地区画整理事業の令和8年度の事業認可取得の可能性は。また、これからの事業計画は。

答 【町長】このまま順調に進めば8年度に事業認可取得が可能だと認識しておりますが、地権者や地元住民の皆様にも説明会を開き円滑に進むように努力してまいります。

答 【市街地調整担当課長】これからの事業計画ですが、こども園を令和15年までに整備し、その後公園、商業施設整備を計画しております。



▲小池の拠点整備のための仮設道路

C滑走路予定地の 用地取得

問 成田空港のC滑走路予定地内の用地取得が難航しているが、町として何が出来るのか。

答 【町長】地権者一人ひとりの事情に寄り添った丁寧な交渉をするよう空港会社を求めるとともに、私自身も地権者の方々から直接事情を伺い、課題の解決に向けて後押しをしてまいります。

町の魅力を最大限に

ふるさと納税の

これから

問 これまでのふるさと納税の実績及び現在のラインナップは。

答 【町長】令和7年度の寄附金額と件数は3125万4300円、772件であり、令和6年度は、3143万9000円、1149件、令和5年度は1638万2320円、949件でした。現在の主な返礼品は、ゴルフ場利用券、空の湯入浴券、季節に応じてスイカやメロン、米などの農産物も出品されております。

問 千葉県内の市町村が、それぞれ返礼品を出している中で、本町は県内でどのような位置にあったか。

答 【企画空港政策課長】千葉県からは、現時点でのデータを頂く事ができませんでしたが、令

和6年の順位としては総体的に見ると、54自治体の中で約50位前後くらいでした。

問 今回の実績などを踏まえて、担当課として何か課題や問題点などを検証していると思うが、どのような点を課題としているのか。

答 【企画空港政策課長】いかに寄附者の方々に選んでいただくように、情報が目に留まるようにするかが課題であると認識しております。

問 今後、ふるさと納税をどのように展開していくのか。

答 【町長】令和7年度は、ふるさと納税ポータルサイトを現行の4サイトから7サイトに拡大し、新規事業者募集のための説明会や新聞の折り込み広告も実施し、新規寄附者を選択していただける取組を展開しました。令和8年度は、さらなる増収に向けて寄附数・寄附金額の増加、リピーターの増加に対して戦略的に取り組んでいきたいと考えております。



▲返礼品を通して
広げる町の魅力

区長要望は

迅速かつ丁寧な対応を

問 町長の「町職員と町民の距離が離れていると感じる」発言について、どのようなところに離れていると感じたのか。

答 【町長】地域の様々な要望が区長を通して書面や口頭で上がってきている中、ある案件で、区長から直接私に相談があった際、地区からの要望が上手く担当者に伝わっていなかったようで、その時により詳しく深掘りをして話を聞いていけば、地区からの要望に近い形で対応ができたのではというふうに感じたことがあったので、そのような発言をしました。すでに管理職に対して、地区や区長さんからの要望については丁寧に対応するようにと、全職員に指示を出しております。



いわうち あきら
岩内 章 議員
そうしかい
(創芝会)

(所要時間47分)

町選挙制度・働き方改革を

町選挙制度改革を

問 次の議会議員選挙は1年8ヶ月後の2月にあるが、同じ時期にあった今年2月の衆議院議員選挙の投票日、午後7時から8時までの投票者数と投票割合はどうだったか。

答 【選挙管理委員会書記長】当日の投票者数は1362人で午後7時から8時までは22人でした。割合は1.62%です。参考までに午後6時から8時まででは63人、4.63%でした。

問 投票時間を短縮しても影響は少ないのではないかと検討を進めます。

答 【書記長】選挙管理委員会でも調査・研究中で引き続き検討を進めます。

問 期日前投票所を福祉センターに増設できないか。

答 【書記長】有効的な期日前投票所の在り方を、投票所の統合等も含め選挙管理委員会でも検討します。

問 第5投票所の管内に美空台所は手狭になり場所も解りづらい位置にあると思う。第4投票所（福祉センター）に統合すべきと考えるが。

答 【書記長】選挙管理委員会でも協議します。



いわさわ たつや
岩澤 達弥 議員
(緑の会)

(所要時間59分)

働き方改革を推進

問 若手職員の退職が多いように感じているが、何か解決策を検討しているのか。

答 【町長】若手職員が主導となり活躍できる環境づくりに取り組んでいます。

問 役場の開庁時間を、短縮すべきではないか。

答 【町長】職員の働き方改革や業務の効率化等を目的に既に検討しており、具体的に取り組んでいきます。

問 民間のように連続休暇の取得を義務付ければ、職員も遠慮せずに休暇が取りやすくなると思うが。

答 【町長】議員の話も参考に今後さまざまな取り組みについて検討します。

問 役場職員の男女比率は約半分。女性管理職が少ないのではないかと。

答 【町長】女性管理職育成を図り積極的な登用に努めます。保育所の勤務体系はどうか。

答 【町長】早番や遅番のシフト制を整えています。また各保育所に待機保育士を配置し、職員の休暇や不在時でも欠員が出ないよう調整しています。

問 土・日・祭日の勤務の割り振りを生涯学習課の職員だけでなく、同じ事務所にいることも教育課職員にも割り振り、職員の負担を均等にすべきではないか。

答 【教育長】こども教育課の業務の性質上、小中学校と様々な案件で連絡を取り合って業務を進めます。学童クラブやスクールバス業務も適宜連絡や連携が必要となるため平日勤務が必要です。

子供たちに 安全な通学路を

通学路の安全管理

問 通学路合同点検結果の安全対策にて、成田土木事務所やまちづくり課の対策が「検討中」となっている箇所がある。教育委員会が情報を二元管理し、安全対策が講じられたか追跡調査すべきでは。

答 【「子ども教育課長」関係機関を含めた二元管理体制の構築は、現段階では大変困難です。合同点検を継続し、引き続き連携を密にし解決に努めます。

問 通学路合同点検結果の危険の内容にて、「坂道で車のスピードが出やすい、狭い道でカーブ続き、夏季は草木が車道にはみ出る。自転車通行は危険過ぎる。」という記述があり、その対応は成田土木事務所によるグリーンベルト設置と点検の1、2か月

後に草刈りという内容。草刈りの回数を増やさなければ解決にならないのではないか。



▲6月撮影の県道。雑草が伸び自転車通行を妨げる

答 【「子ども教育課長」県道については成田土木事務所へも要望していますが、対応が追いついていない状況かと思われます。昨年の結果を踏まえながら、少しでも安全な通学路にできるように努力します。

問 通学路の安全に対する町長の思いは。

答 【町長】全ての道路を一律に安全に整備するのは難しいですが、安全性を確保することが大事ですから、議論をしていきます。

中学生にスクールバスを

問 安全性を考慮して、中学生にもスクールバス運行拡大の検討は。

答 【教育長】小中学生の下校時刻の違い等からバスの増便が

必要であり、予算状況からも慎重な検討が必要です。また、スクールバスには小学校周辺のルートは含まれないので、小学生を対象とした見直しを優先したいと考えております。

あいあいタクシーの 通学利用

問 スクールバスの代替交通機関として、あいあいタクシーの通学時の利用料無償化や利用可能時間の拡大は。

答 【町長】公共交通の無償化につきましては、本来に必要としている方にサービスを提供することが難しくなる負の側面があるため、あいあいタクシーでは少額の運賃をいただいています。運行時間の拡大は、乗務員不足や乗務員の労働時間管理の厳格化などを踏まえ、事業者との協議を進めます。



さとう りょうた 議員
佐藤 良太 (眞人)

(所要時間42分)

すてる油で 空を飛ぼう!!

SAFの取り組み

問 家庭から出る廃食用油などを原料としてSAF（持続可能な航空機燃料）を製造するプロジェクトに町として、貢献する考えはあるのか。

答 【町長】資源循環の促進は、カーボンニュートラルの観点から非常に重要でありますので、空港や近隣自治体の取り組みを参考に検討します。

問 スイートソルガム（イネ科の一種）の栽培は、耕作放棄地の利用も含め芝山の産業の一つになると期待しているが、町としての考えは。

答 【企画空港政策課長】空港会社をはじめ、空港を取り巻く多様な関係者の方々と連携し、このような取り組みへの協力、推進を図ってまいりたいと考えております。

問 町民が自然と取り組めるよう、廃食用油の回収方法を検討してみているどうか。

答 【まちづくり課長】提供していただく町民が気軽に参加できるような仕組みを作ることが重要で、費用面や継続性などの視点から、検討を重ねていく必要があると思われます。

CO2削減に向けての取り組み

問 SAFの精製に取り組む企業等と連携して、CO2削減に協力する姿勢を示してはいか



おおき こうじ 議員
大木 浩司
(創芝会)

(所要時間46分)

答 が。【企画空港政策課長】回収方法や回収場所など近隣自治体の実施状況やスキームも含めて調査研究を行ってまいりたいと考えております。



▲空港内にあるSAFタンク
提供：成田国際空港㈱

問 「すてる油で空を飛ぼう」というようなワクワク感がある、取り組みに参画していただきたいと思うが、町の意見は。

答 【町長】廃食用油の回収事業は、事前の調査や検討をしっかりとした上で、取り組むものと

考えます。SAFを取り巻く情勢や近隣自治体の動向などを注視していただきたいと思います。

あいあいタクシーの 課題は

問 利用者数の増加に向けた課題と今年度の取り組みについての考えは。

答 【企画空港政策課長】地域行事の機会に町職員があいあいタクシーの利用方法をご説明する時間を設けさせていただき、その場で利用者登録の手続きや利用方法のレクチャーを実施する取り組みを展開しています。

問 75歳以上の方を対象に、経済的な負担を軽減するため、1か月の回数制限を設けた上で、無料券（回数券）を配布してはどうか。

答 【企画空港政策課長】公共交通の無料券を含む無償化につきましては、経済的な負担を軽減する目的に対しては、臨時生活応援商品券をはじめとした経済対策事業で対応してまいりたいと考えております。

各種委員会など、団体での活動から厳選して報告します。

最先端の公共施設管理方法や鳥獣対策

5月13日 自治体・公共Week2026

公有財産・ICT利活用推進委員会で東京ビッグサイトにて開催された自治体・官庁・議員・公共施設向けの展示会に行きました。「最先端テクノロジーを使った鳥獣対策」「国土交通省のインフラマネジメントに関する取組について」という2つのセミナーを受講し、他にも将来、町で導入できそうな最先端の多岐にわたる情報を学びました。



▲多くの展示会で沢山の情報を取得しました

町民に読んでもらえる議会だより



7月3日 県議長会町村議会広報研究会

議会だより編集委員会で千葉県の町村議会広報研究会に行きました。芳野先生から「議会の見える化&住民との関係性 議会広報の基本と編集」について学びました。

◀読者を引き付ける誌面作りを学ぶ

観光で町を盛り上げたい

7月8日 観光協会との意見交換会

議会改革特別委員会では、「開かれた議会」の実現に向けた取り組みの一環として、観光協会との意見交換会を開催しました。

当日は、観光協会から現在の活動状況や町の観光を取り巻く現状について説明を受けるとともに、今後の観光振興に向けた課題や展望について活発な意見交換を行いました。

観光協会からは、町の観光振興に関する現状や課題、今後の方向性について具体的な意見や提案が寄せられ、地域の実情やニーズを把握することができました。また、議会としても、現場で活動する団体との対話を通じて、行政や議会への期待や要望を直接聞くことができ、今後の政策提言や議会活動に活かすための有意義な機会となりました。



▲観光協会との活発な意見交換

成田空港の 更なる機能強化の進捗状況と 今後の方針について

提供：成田国際空港株式会社

5月14日 全員協議会

議会に対してNAAから下記内容の説明がありました。その後、議会からNAA、国土交通省、町執行部への質疑応答がありました。その1部を抜粋します。

B滑走路延伸部の先行供用

B滑走路延伸部は必要な用地を確保し、平行誘導路の整備などの追加工事をして2029年度内の供用を目指します。滑走路は2500m⇒3500mに伸び、大型機の離陸が可能となり、安全性・安定性の向上と長距離便・貨物便の就航環境の改善が期待できます。

■ B滑走路は3,500mで運用する。 ■ 年間発着枠、運用時間、B滑走路22時台の便数制限、弾力的運用は変更しない。 ■ 環境対策は年間発着回数50万回対応にて先行実施しているところ。			
年間発着枠	34万回 (現状)	34万回 (B滑走路先行供用)	50万回 (C滑走路供用)
滑走路 運用方法	17万回 2,500m 離着陸 B 離着陸 離着陸 A 離着陸 4,000m 17万回	17万回 3,500m 離着陸 B 離着陸 延伸 離着陸 A 離着陸 4,000m 17万回 B滑走路南側の 運航継続	17万回 3,500m 離着陸 B 離着陸 新設 離着陸 A 離着陸 4,000m 17万回
運用時間	A滑走路 6:00 - 0:00 B滑走路 6:00 - 23:00 ※B滑走路22時台の10便規制あり	変更なし	5:00 - 0:30 ※スライド運用の導入により静穏時間7hを確保 ※22時以降の便数制限を撤廃
弾力的運用	A滑走路 0:00 - 0:30 B滑走路 23:00 - 0:00	変更なし	0:30 - 1:00 ※スライド運用の使用滑走路において

NAA NARITA INTERNATIONAL AIRPORT CORPORATION

▲B滑走路の先行供用の運用方法 提供：成田国際空港(株)

C滑走路の供用に向けて

C滑走路地区の用地確保率は2025年度末において88.7%で、確保に至っていない用地は、110haとなっています。課題としては主に移転補償の考え方への理解や空港機能強化に対する理解が得られない、遺産分割協議未了のため相続人の特定に至らず用地交渉が進まない等があります。NAAは任意の用地取得に向けた努力は継続しつつ、最終的に用地取得を確実にするためには土地収用制度の活用も必要として、千葉県をはじめ関係自治体の理解を求めています。

質疑応答

Q 【佐藤議員】C滑走路供用はいつになるか。

A 【NAA】現在地域へ丁寧に説明を行っている最中であり、現時点では供用時期について申し上げられない旨、ご理解をいただきたいです。

Q 【宮原議員】B滑走路からの大型機の離陸も増えることが予想されるが、騒音はどのようなのか。

A 【NAA】1000mの延伸によって大型機の離陸が可能となることを踏まえた仮想ダイヤを設定しており、騒音の影響範囲は年間発着回数50万回時を想定して設定した現在の環境対策区域の中に収まっています。3500mとなったB滑走路を北端から離陸すると、滑走路から上昇する場所が現在よりも北に移動するため、高度が高くなり、機材等の条件によっては現在よりも騒音が緩和されることもあると考えています。引き続き常時監視を行い騒音の状況を注視してまいります。

Q 【岩澤達弥議員】機能強化が完成したら、A滑走路騒音下の住民の静音時間が6時間から7時間に伸びる予定だが、B滑走路先行供用から伸ばせないか。

A 【NAA】「成田空港の更なる機能強化に係る確認書」において、C滑走路供用までの間、A滑走路の運用時間を1時間延長させていただくことについて、合意いただいているものであり、現時点において運用時間の変更は考えていません。

Q 【八代議員】移転補償額はどのように決まるのか。

A 【NAA】他の公共事業と同様、国の定める公共補償基準に基づき補償額を算定しています。

Q 【吉川議員】家一軒丸ごとの防音工事はできないか。

A 【NAA】防音工事は法律に基づき助成を行っているものであり、NAAとしても限度額の柔軟化などに取り組んでいることをご理解いただきたいです。

Q 【大木議員】空港の機能強化だけが先行しているように見えるが、まちづくりをどう考えているのか。

A 【NAA】NRTエリアデザインセンターでは周辺市町の意見を聞きながら、国際的な産業拠点やまちづくりを目指しているところです。

その他の意見

意 【小嶋議員】C滑走路供用延期は、今までの住民説明会にて出た意見に対して、真摯に受け止めていないからではないか。

意 【岩内議員】丁寧な説明で地域住民の理解を得るように。

意 【實川議長】意見を空港づくりに活かすようにしてほしい。

芝山町議会の総意

地権者に真摯に向き合いC滑走路の早期供用を

成田空港の機能強化について、B滑走路の延伸については、用地確保に伴い2029年度内の供用を目指す一方、C滑走路は必要な用地確保に至らない状況にあることが発表され、供用の延期が見込まれています。6月13日、15日に住民説明会が開催され、町議会では住民の皆様のご意見を踏まえた提言書を議会の総意としてNAAへ提出。同時に、町に対しても同様の要望書を提出し、「更なる機能強化の推進により影響を受ける地域課題に対しては丁寧に対応すること」「C滑走路新設に対しては地権者それぞれの事情に真摯に向き合うこと」「その上で最大限の努力をもって早期に供用を開始すること」を提言しました。



▲芝山町長へ要望書提出



▲成田国際空港（株）藤井社長へ提言書提出

7月10日 成田空港に関する四者協議会

国土交通省、成田国際空港株式会社、空港周辺9市町及び千葉県は、2026年7月10日、四者協議会を開催し、成田空港の更なる機能強化事業の取組状況を四者で共有しました。

その結果、C滑走路区域については、任意での用地取得に向けた取組を継続することと並行して、土地収用制度を活用することをやむを得ないものと受け止めること、また、B滑走路延伸部については、2029年度内の先行供用に向けて取組を進めることを、四者で確認しました。

SHIBAYAMA Nice HUMANS

シバヤマ ナイスヒューマンズ
Vol.4

有名な民謡おいとこ節(ぶし)の起源と言われる芝山町の「白枳粉屋おどり」。それを次世代へ伝えようと町内外で活躍される白枳粉屋おどり保存会を紹介します。

白枳粉屋おどりとはどのようなお話ですか

昔、お坊さんの大学があり、全国の若い修行僧が来ていました。学校への通りの道の白枳に美人で有名なお小夜(さよ)というお嬢さんがいて、ある修行僧が慕っていましたが、3年の修行後に訪ねると亡くなっていて悲しんだという話です。

保存会について教えてください

白枳粉屋おどりは、私達の先輩の努力で千葉県の無形民俗文化財に指定されました。しかし中心メンバーが亡くなり、途切れかかった時に、地域の若い人が集まり「伝統を盛り上げたい！もう一度やろう！」と復活させました。

どのような活動をされていますか

月1回の練習と、小中学生におどりを教えたり、町の芸能発表会や芝山はにわ祭、直近では9月の成田伝統芸能まつりにも出ます。

町や議会への要望はありますか

騒音移転の線引きが集落内に入り、3分の2以上が移転します。歴史や伝統、白枳粉屋おどり保存会の存続という観点からも分断を生まないようにしてほしいです。



▲お小夜のイメージ



▲先代のメンバー手作りの笛を大切に使う吉河会長



▲窓ガラスに姿を写し、おどりの練習



▲はにわ祭には毎年出演

My

Episode 33

Home Town

「ある日突然あなたが主役」

次世代の声をカタチに！

1. 現在、芝山町で力を入れている活動は

中学生で始めたバレーボールを今は、町婦人バレーチームで続けています。自分が生まれ育った町で好きなスポーツができて、いる事はとても幸せに感じています。

2. 芝山町の魅力はどんなところがあると思いますか

空港が近いところですかね。

3. 芝山町で生活する中で不便に感じることは

お店が少なかったり公共交通機関が少ないことですかね。車がないと移動がなかなか難しい町だなと思います。

4. 若者の視点から見て今の芝山町はどのように映っていますか

人口が減り、空き家も増え、空き巣などの被害があると聞くと、マイナスなイメージを抱いてしまいがちです。

5. 今後の芝山町に対して期待することや要望は

これからも安全に安心して暮らせることは前提に、人が集まれるような施設や店舗・飲食店などが増えると良いなと思います。



戸井 なつみ さん
(山中西)

Information

令和8年第3回芝山町議
定例会のお知らせ

9月3日(木)から
18日(金)

開催予定

議会は、どなたでも傍聴
できます。

一番身近な政治を感じて
みませんか。

編集後記

夏本番の8月が始まり、いかがお過ごしですか。

気候変動で、毎年「観測史上初」や「最高気温を記録した」との言葉が新聞紙上やテレビ等に取り上げられております。人間はこれらの環境に対応しないと生活が続いておりませんが、他の生物、動物はどうでしょう。自然環境に対応出来ずに絶滅する生物も少なくないと聞いております。地球に負荷をかけずに生活しなければいけない思いながらも、便利な生活を選択してしまいます。そして、そのつけが災害となり襲って来る事を予想し、それに備えなければなりません。「備えあれば憂いなし」と言いますが、いつでも万全な備えをしておきたいと思っております。

6月議会も終わり、少し余裕がありましたので、とある団体旅行に参加してまいりました。30歳代から80歳代の職種も市町も違う人々の集まりの旅行でした。その中の最高齢の先輩が、満88歳の誕生日を迎えたと聞き急きょ、米寿の御祝いの席となりました。そのお方の健康のおかげで、大変宴が盛り上がり楽しい一時を過ごす事が出来ました。あらためて人間は健康が大事だと感じた旅行となりました。

編集委員一同